

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

企業理念

価値ある施設とサービスの提供を通じて、航空の未来と魅力ある街づくりに貢献する。

ROE水準目標
6.0%

2 中長期の経営戦略

1. 事業戦略の再構築

羽田空港一丁目プロジェクト計画方針の一部決定を踏まえた重点施策の再編。建築費高騰等の影響を踏まえた再構築に取り組む。

2. 資本政策の強化

資本効率改善と市場評価向上に向けた資本政策の強化。企業価値向上を目的としたIR・株主還元等に取り組む。

3. 収益基盤の強化

成長投資・資本施策の継続的な実施により、各事業における収益力を向上させ経営基盤の強化。

3 対処すべき課題

① 羽田空港一丁目プロジェクト

- ・ 建築費高騰等の影響を踏まえた計画の再構築
- ・ 資産除去債務の計上による収益減への対応

② 株主資本コストとROEの乖離

- ・ 現在のROE4.3%が株主資本コスト5～6%を下回る状況
- ・ PBR0.5倍程度の低水準は低ROEが要因

③ 中長期経営環境への対応

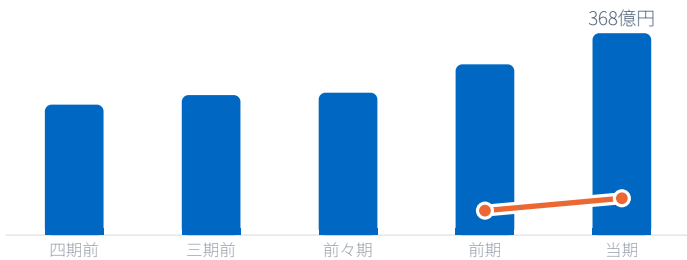
- ・ 航空需要の回復に対応した事業戦略の最適化
- ・ 2025年度は一部2028年度目標を早期達成

面接で使えるポイント

- ・ 羽田空港一丁目プロジェクト再構築時の建築費高騰対策など、課題解決型の経営姿勢。
- ・ ROE6.0%目標に向けた資本効率改善と成長投資の両立戦略。
- ・ 航空需要回復を追い風にした2025年度好況と、中長期計画の着実な進捗管理。

証券コード 8864

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
368億円営業利益率
18.3%財務健康度
57点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 61.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収

912万円

不動産業内 28位/130社

平均年齢

43.0歳

不動産業内 28位/131社

平均勤続

15.0年

不動産業内 6位/131社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

要するに
空港施設株式会社のビジネス概要

...

主力事業・セグメント

- NonAirport不動産 58.0%
- AirportInfrastru 38.3%
- その他 3.7%

強み・特徴（公開データから）

- 営業利益率18.3%と高い収益性
- 将来性評価は晴れ時々曇り

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は...）

直近ニュース十一言

参考: 空港施設(株)【8864】：決算情報

